

会議議事録（要旨）

1 会議名	第1回 長岡市地域公共交通協議会
2 開催日時	平成22年7月29日（木曜日）午前10時00分から午前11時15分
3 開催場所	長岡市役所6階 第二委員会室
4 出席者名	<p>【協議会】 池津会長、松本委員、大橋委員、田橋委員、鈴木延明委員、佐藤委員、鈴木義朗委員、小林委員、西田委員、藤井委員、風間委員、小林委員、小川委員、松川委員（代理：久恵様）、渡邊委員、山本委員（代理：佐藤様）</p> <p>【事務局】 安達交通政策課長、外3名</p>
5 欠席者名	土田委員
6 議題	<p>(1) 平成21年度事業報告について</p> <p>(2) 平成21年度歳入歳出決算について</p> <p>(3) 各事業の取組み状況と今後の進め方について</p> <p>(4) 川口地域分科会の設置について</p>
7 審議結果の概要	<ul style="list-style-type: none"> ・ 議題(1)～(4)は、事務局説明のとおり承認された。
8 審議の内容（要旨）	
<p>【報告事項】</p> <p style="text-align: center;">報告事項（1）長岡市地域公共交通総合連携計画の送付について （2）平成22年度業務委託の契約について</p> <p style="text-align: center;">事務局 資料1「報告事項」について説明 (説明内容で承認を得る)</p>	
<p>【議事】</p> <p style="text-align: center;">議事（1）平成21年度事業報告について （2）平成21年度歳入歳出決算について</p> <p style="text-align: center;">事務局 資料2「平成21年度事業報告」、資料3「平成21年度歳入歳出決算」について説明</p> <p style="text-align: center;">監査員 平成21年度の会計監査結果を報告</p>	

	(議事(1)(2)について事務局案で承認を得る)
	議事(3) 各事業の取組み状況と今後の進め方について
事務局	資料4「各事業の取組み状況と今後の進め方」について、別添資料1、別添資料2、別添資料3について説明
委員	<p>地域公共交通活性化再生総合事業につきましては、平成20年度に創設されて3年目をむかえたわけですが、昨年事業仕分けが実施されて将来的には地方に移管と判定を受けました。</p> <p>先日省内版の事業仕分けが来年度予算の要求に向けて実施され、廃止見直しと判定がされました。ただ廃止しろというのではなく、より効果的なものに衣替えするべきではないかと指摘を受けました。</p> <p>民主党政権になってから、抽象的な形になりますが地域の方々の移動の権利を補償する意味で交通基本法の制定を検討しております。</p> <p>支援制度につきましても拡充していく方向で議論を進めております。発展的に見直しをすることになっておりますので、地域公共交通活性化再生総合事業の名称ではなくなると思います。立ち上げ支援など、単なる赤字の補填に国の補助をいれるのではなく、前向きな改善といった取組みを支援させていただければと考えています。</p> <p>概算要求が出て、ある程度制度が明るみになってきた段階で皆さんにご報告させていただけると思っています。</p>
委員	<p>パークアンドライドの推進の中で、押切駅前パークアンドライド駐車場整備があります。押切停車場線については県の地域整備部で今年度からやることになりました。特に駅前整備については連携した整備が必要だと思いますので、事業にあたっては充分調整させていただきたいと思います。</p> <p>中之島地域の人たちから、中之島インターの所に県道まで出て高速バスのバス停があり何便かバスが停まっていたが、今それが全部通過してしまい高速バスになかなか乗れないという話がありました。</p> <p>中之島見附線の高速の下に高速バスのバス停ができると、中之島や与板の人たちが乗れる広域的なメリットがでるのかと思いましたので、検討できるのであれば入れてみたらどうかと思います</p>
事務局	<p>今の件につきまして見附市から相談を受けたことがありました。バス停を作ることについてはある程度効果はあると考えています。</p> <p>しかし、高速道路にバス停を設置するとなると加減速に伴う高速道路の拡幅が必要となり、事業規模が相当大きくなります。それを誰が整備するのかということになると法律面(地方財政再建促進特別措置法)などで難しい状況です。</p>

委員	<p>シビックコア地区のパークアンドライドは中心市街地に近く、交通にマイナスになるのではないかと。シビックコア地区のパークアンドライドの位置付けをどう考えているのか。</p> <p>また、旧市単位の例えば栃尾地域などとの公共交通の利便性や、見附市・小千谷市などの隣接市との公共交通の連携について、市の考えを聞かせてください。</p>
事務局	<p>シビックコア地区の駐車場は、地区としても必要な駐車場です。また、中心市街地への交通手段として、日常の通勤を目的としたパークアンドライドというよりも、中心市街地でイベント等があった時にパークアンドライド用駐車場としても活用できるというような多目的な駐車場として考えています。</p> <p>栃尾地区のバス路線につきましては、利用ニーズにあった栃尾市街地内の運行経路の見直しなど、利便性の向上に向けてできることから行っています。</p> <p>見附市、小千谷市との公共交通の連携につきましては、定住自立圏構想（総務省）の関係で、長岡市を中心市とし、その周辺の市町を結ぶ基幹路線などについて関係市町が連携・協力して維持していくことで、協定を結んでいます。</p>
委員	<p>協議会はバスありきの公共交通で進んできたと思います。交通基本法の移動の権利を考えると、公共交通はどのように移動の権利を保障しながらきめ細かいことをやっていくのか、それを今後この協議会で出来るのか大きな問題だと思います。</p> <p>例えば山古志のクローバーバスは、補助金が終わった後、償却負担が終わったバスを地元の人達が単独で出来るのか試練だと思います。</p> <p>バス業者は、今まで大動脈をやってきましたが、それを補完するような交通形態を考えていくことが大事なところではないかと思います。交通弱者がどんどん出てくる中で移動の権利を福祉とどうやって連動していくのか、これは大きな問題だと思います。そうするとバスだけでは無理であり、また、タクシーはお金が高い。タクシーやバスと違ったデマンド形の新しい交通スタイルを考えていかないと移動の権利を吸い上げるような受け皿は難しいと思いました。</p>
委員	<p>財務省が総合事業の執行調査を行っており、どんな所を見られたかというところ、総合事業は協議会の立ち上げ支援の名目で出来上がっていますので、持続可能な交通に向けてどんな問題点があって、どんな改善策が講じられ、どんな効果が上がったか、というPDCAサイクルを確立しているかどうか、また、将来の見通しをしっかりと持っているのかなど、かなり厳しく見られています。</p> <p>長野市、上田市、佐野市など、他市の事例では、バスの実証運行をする場合、本格運行に移行する際の基準を明示して実証運行をしています。その基準に満たなければ見直しをかけるというものです。同じ目的を達成するうえで手段の見直しもきちんと行い、そのなかでバスが適当な地域やデマンドタクシーが適当な地域というものが出てくると思います。そのような中でタクシーの役割は大きなものがあると思います。</p>

	<p>有償運送ですが、富山県の魚津市において、富山地方鉄道が地区ごとに路線バスを持っていたところ利用者が伸びないで赤字が大きくなって廃止になった。自治会単位でNPO法人格をとって市町村運営有償運送で市から運転を委託されていたが、10年近く経ち運転手のなり手が少なく、安全性や継続性を確保していくには可能な限りプロに任せていただきたい。その場合、人材育成や安全管理の面でどうしてもお金がかかってしまうので、最後はどちらをとるか天秤にかけざるを得ないので、しっかり見極めて事業の見直しを進めていく必要があります。</p>
事務局	<p>小国地域では、自家用有償運送や乗合タクシーを含めた検討が進んでいます。ご意見を参考に検討を進めたいと思います。</p>
	<p>別添資料3「小国南部地域バス路線図（現状）」について、事務局が説明</p>
委員	<p>住民主体のコミュニティバス運行で中之島地域がありますが、当初の計画では和島地域や寺泊地域でも考えがあったと思いますが、現在のどのような動きになっているのか教えてください。</p>
事務局	<p>寺泊地域では、具体的な動きはありませんが、地域で考えるきっかけを作ってほしいという話が出ています。</p> <p>和島地域については、基幹路線の増便を検討する上で、空白地域も踏まえた検討が必要であると考えています。</p> <p>(議事(3)について、事務局案で承認を得る。)</p>
	<p>議事（4）川口地域分化会の設置について</p>
事務局	<p>(4) 川口地域分科会の設置について、事務局が説明。</p> <p>(議事(4)について事務局案で承認を得る。)</p>
【その他】	
委員	<p>越後交通がゴールド免許で50円割引(休日のみ)をしているのを最近知ったのですが、利用者は多いでしょうか。</p>
委員	<p>宣伝としては、車内掲示をしております。当初は、かなり利用が多かったですが、その後頭打ちとなっています。</p>
委員	<p>時刻表に小さく載っているのを見つけたものですから、自家用車に乗っている人がバスを利用するためにも、もっとPRをしたほうがいいのではないのでしょうか。</p>

<p>委員</p> <p>委員</p> <p>委員</p> <p>事務局</p>	<p>ありがとうございます。今後の参考にさせていただきます。</p> <p>また、高齢者を対象にした1か月間全路線を乗り放題券 10,000 円の対象年齢を 65 歳以上から 60 歳以上に引き下げました。</p> <p>ゴールド免許と合わせて今後は周知していくようにします。</p> <p>タクシーはどうでしょう。</p> <p>免許返納についてですが、新潟市ではかなりの数字を上げています。</p> <p>長岡市の場合、安全協会いわゆる警察署の管轄の関係でねじれがでています。長岡市全体のサービスとしてやりたいけれど、安全協会と組むと長岡警察署、与板警察署、柏崎警察署ということで、全体のサービスをするための予算組みが出来ない。</p> <p>新潟市では、区ごとに安全協会とうまくリンクして実施しており、補助金がでてバスの回数券やタクシーの利用券で免許返納をしています。</p> <p>長岡市では、ハイヤー協会の 8 社で 1 割引の事業者負担を来年の 1 月から取り組む予定で手続きを進めています。</p> <p>また、高齢者への割引制度も必要になってくると思いますが、弱小な業界ですので大変ではありますが、何とか地域交通を目指して検討していきたいと思っています。</p> <p>本日、ご審議いただいた内容を踏まえ、「地域公共交通活性化・再生総合事業」の事業計画作成の作業を進めたいと思います。</p> <p>また、次回の協議会につきましては、11 月の開催を予定しております。日時が決まりましたら文書でご案内いたします。</p> <p>以上をもちまして、第 1 回協議会を終了します。</p>
<p>9 会議資料</p> <p>別添のとおり（資料 1～5、別添資料 1～4）</p>	